



発行所 アシュラムセンター
523-0894 近江八幡市中村町 567-2
Tel 0748-33-4030
Fax 0748-33-8856

アシュラムセンターホームページ
www.ashramcenter.jp

編集 アシュラム誌編集委員会

振替 01050-6-53772
アシュラムセンター

印刷 明文舎印刷商事(株)

解題

アシュラムとはインドの言葉で「退修」という意味で、スタンレー・ジョーンズ博士によって日本に紹介されたものであります。祈りの生活をもって前に自らを整え、今日に於ける主のご委託にこたえんというのがその願いです。

復活の主は、弟子たちをガリラヤで待つておられるのか、それともエルサレムなのか。マタイとマルコ福音書では、「わたしはあなたがたより先にガリラヤへ行く」(マタイ26・32、マルコ16・7)と語られ、ルカ福音書と使徒言行録では、「都にとどまっていなさい」(ルカ24・49)、「エルサレムから離れず」(使徒1・4)と命じられる。いったい主は、どこで弟子たちを待つておられるのだろうか。

瞑想

「しかし、わたしは復活した後、あなたがたより先にガリラヤへ行く。」

(マルコ14・28)

主幹牧師 榎本 恵

復活の主は、弟子たちをガリラヤで待つておられるのか、それともエルサレムなのか。マタイとマルコ福音書では、「わたしはあなたがたより先にガリラヤへ行く」(マタイ26・32、マルコ16・7)と語られ、ルカ福音書と使徒言行録では、「都にとどまっていなさい」(ルカ24・49)、「エルサレムから離れず」(使徒1・4)と命じられる。いったい主は、どこで弟子たちを待つておられるのだろうか。

復活の主は、弟子たちをガリラヤで待つておられるのか、それともエルサレムなのか。マタイとマルコ福音書では、「わたしはあなたがたより先にガリラヤへ行く」(マタイ26・32、マルコ16・7)と語られ、ルカ福音書と使徒言行録では、「都にとどまっていなさい」(ルカ24・49)、「エルサレムから離れず」(使徒1・4)と命じられる。いったい主は、どこで弟子たちを待つておられるのだろうか。

復活の主は、弟子たちをガリラヤで待つておられるのか、それともエルサレムなのか。マタイとマルコ福音書では、「わたしはあなたがたより先にガリラヤへ行く」(マタイ26・32、マルコ16・7)と語られ、ルカ福音書と使徒言行録では、「都にとどまっていなさい」(ルカ24・49)、「エルサレムから離れず」(使徒1・4)と命じられる。いったい主は、どこで弟子たちを待つておられるのだろうか。

基夫先生、GOOD JOB!! ③



築山 広子

まず、49年前の滋賀県野洲で行われた高2での青年アシラムが契機となり、今に至っているという証し【開心】から始まり、時々「恵みの通り道」が知らされた、という事であった。

この日記をしたためる為に、先生は就寝10時、毎日早朝5時起きし、勉強そっちのけで励まれたそうである。現在のキリスト教の実態は、信者が高齢になっっているのはまごうことなき事実であるが、けっしてそれが原因ではなく、教会自体が衰退期を迎え「教会が高齢化している」つまり、これは一重に「教会のミッシヨンの喪失」によるものであり、キリスト教そのものが力を失いつつあるのでは、とマツキントツシュのことば



2023年8月後宮松代姉の御葬儀後、シメオン黙想の家に。写真右から基夫師京子ご夫妻。幸子妹、悦子母、るつ子姉(従姉弟)。

を用いて言われた。「なぜ、教会に來なくてはいけぬのか」という問いかけに「どう応えていくのか」、あるいは、その答えを自分の中に持っているのかという事を問いかけられた。私ならどう応えるか、どう答えることが正解なのかと思いつながら聞き、少なくとも「次週はうどんがあるから来てください」ね」は的外したNGワードであることは理解できた。

神の言葉は生きており、思い起こさせてくださる。今の私に大切なことは、何をしておも「私の神様に出会いなおさねばならない」こと、そのためには「祈りと沈黙が大切であること」それを積み重ねる中で、必ず聖霊が教えてくださる。まさにこれはアシラム運動そのものの実践ではないか。集会後、早速、

私は先生に倣い、聖書に聴き、そして気づいたことを忘れないように自分の感想も入れて書きとめることを実践するようにした。一緒に参加した婆さんトリオとその周辺も、私同様説教に感銘を受け、それぞれ、実践しておられるようである。恵牧師が「ええ話やった! あんな先生から教

日本愛修會 50周年記念会の感想③

高雅雯

50周年記念コンサート・私たちはどこへ行くのか?

50周年記念コンサートでは、アシラム運動の創設者スタンレー・ジョーンズ師の孫娘であるアン・マシューズ師が、1949年の祈禱会を紹介してくださいました。彼女はこう言いました。

「聖霊の火が燃えており、これが私たちの新しい始まりです」。この言葉は私の心を深く揺さぶりました。その火は決して消えたことがありません。彼女はさらに、この世代の加速、孤立、迷いについて語り、人々の心の奥底で問う声を引用しました。「私は何を信頼できるのか?」

わる学生は恵まれているな」と言いながら、やおら私の方に向き直って「これからは、もとおちゃんと言わず、基夫先生と言うように」とのたまった。もちろん異議もなく「はい! そうします」と返事したのは言うまでもない。(完) (アシラムセンター 常任運営委員)

私はどこへ行くのか?」。彼女は断固として宣言しました。「イエスの勇気が私たちの勇気となり、イエスの平安が私たちの平安となる」。私は心の中で深く応答しました。「主よ、どうか私はこの世代でああなたの手の中の種となりたい。急いで実を結ぶことを求めず、ただ忠実に根を張り、あなたから来る安息と喜びの中で生きることを願います」。

ではなく神からの贈り物であることを宣言しています。私たちは歌声と舞で証しました。私たちは造られ、愛され、呼ばれた民族なのだ。神に感謝します。再び、神の愛が私たちの間を歩み、直接導き、慰めてくださることを確信できました。

最後に感謝

この旅の背後には、多くの人々の黙々とした働きがありました。特に、アシユラムの方々の温かい奉仕を強く感じました。迎え、通訳、礼拝のリード、後方支援、すべての講義、祈り、抱擁や微笑み。日本と台湾のアシユラムのメンバーたちは、まるでキリストの手のように、私たちを優しく支えてくださいました。彼らの謙虚さ、団結、細やかさによって、集会は単に円滑に進むだけでなく、愛と聖霊の流れに満ちたものとなりました。私はこの数日間、学ぶだけでなく、愛され、奉仕され、再び建て直される体験をしました。

滑に進むだけでなく、愛と聖霊の流れに満ちたものとなりました。私はこの数日間、学ぶだけでなく、愛され、奉仕され、再び建て直される体験をしました。

(3) 私はどこへ行くのか? 神の御旨、神の国、そして次の50年で神が新しいことを行われる場所へ向かいます。すべての栄光は主に帰します。アーメン。(完)

三つの問い、私の新しい方向 大津で、私は次の三つの問いによりはつきり答えることができました。

(1) 私はどこから来たのか?

神の恵み、先人の涙、民族の祝福と信仰の根から来ました。

(2) 私は誰か?

天の父に深く愛される娘であり、信仰を受け継ぐ使命を持つ太魯閣族の女性です。

五十週年晩會：我們要往哪裡去?

在五十週年晚會中，創辦人斯利·愛斯孫女分享 1949 年的證道會，她引用那句話「聖靈的火正在燃點，這是我們的開始。」深深激勵我的心。因為那把火永遠沒有熄滅。她也談到這個世代的加瀨。孤立與迷失，人心深處不斷發問：「我能信靠什麼? 我要往哪裡去?」她堅定地宣告：「她的勇氣成為我們的勇氣，她的平安成為我們的平安。」我在心中深深回應：「主啊，請我在這個世代成為孫子中的種子。不急著結果，只願忠心扎根，也讓我在從神而來的安息與喜樂中。」

文化是禮物：信仰要被活出來

當我們獻唱《大會開古調》時，我彷彿聽見祖先溫柔的叮嚀：「信仰要被傳承，光要被尋見。」舞蹈《Mgay Bari》更是宣告，我們的族群是主所創造，文化不是偶然，而是神所賜的禮物。我們用歌舞與舞步見證——我們是被選、被愛、被呼召的族群。感謝神，讓我們再次確認，祂的愛行走在我們中間，親自引領，也親自安慰我們每一個人。

最後，我要再次獻上感謝。這晚獻唱背後，有許多人默默付出。我特別感受到大會工作人員滿有溫度的服事，從迎接、接駁、翻譯、敬拜帶領、後勤安排，到每一堂課、每一場代禱，每一次擁抱與微笑，日本與台灣要修會的同工們，就像基督的手，溫柔地扶持著我們。他們的謙卑、合一與細心，讓整個聚會不只是順利，而是充滿愛、充滿聖靈的流動。這幾天，我不只是來學習，更是被服事、被愛、被重新建造。

三個問題，成為我生命前的方向 在大津，我似乎能更清楚地回答：

我從哪裡來?

我從神的恩典、前人的眼淚、族群的祝福與信仰的根而來。

我是誰?

我是天父深愛的女兒，是被呼召承接信仰的太魯閣族女人。

我要往哪裡去?

我要往神的旨意、神的國度、往下一個五十年神要啟示的地方而去。

願一切榮耀都歸給主。阿們。



タロコ族の舞踏



〔誕生日カード感謝のお便りより〕若い伝道師時代、不調の中から導かれて、今治アシュラムに参加したのが始まりで、以後、年頭アシュラムや教職アシュラムに参加を続けて、豊かな交わりの恵みに与ってまいりました。

みもとに

米田康子姉

2026年2月6日召天
長年の友。透析を受けながらも、年頭アシュラムご参加。アシュラムの働きを祈りお支え続け下さった。



↑2017年、年頭アシュラムにて喜びの再会

藤井喜代枝姉

2026年2月19日召天
長年、幼子達に関わるお働きを。親しみやすいお人柄に、アシュラム同室でもゆったりと。



↑2017年5月 金沢アシュラムにて

『誕生日カード・夕礼拝感謝』 庄司恭子

御名を賛美します。先日、誕生日ハガキを頂きました。お会いしたことがない方が祈って下さっている幸いを感謝しました。

普段は視聴していないのですが、YouTube ちいろばチャンネルで「陶器職人の畑」のメッセージを聴く恵みをいただきました。毎月のアシュラム誌に、シメオン黙想の家のカレンダーの聖句（光太さんが選ばれたと聞きました）を元に、恵先生が巻頭言を書いて下さっていることを知っていました。3月のカレンダーの写真は、泰山タイルの写真で「主がわたしにお命じになったように、彼らはこの金で陶器職人の畑を買い取った。（マタイ 27:10）」とあります。この聖書箇所と3月のアシュラム誌の文章が心に残っていたのですが、それにYouTubeのメッセージが加わり、色々な事が分かりました。異邦人である百人隊長が「本当にこの人は神の子だった」という告白をしたこと、ユダが、イエス様を裏切ったことを悔いて、祭司長たちの所へ行ったが「我々の知ったことではない。」と拒絶されたため、銀貨30枚を神殿に投げ込んだこと、そのお金で陶器職人の畑を買い、外国人の墓地にする事になった経緯など。また、マタイがエレミヤ書の預言として挙げていることが語られました。異邦人である私達への繋がりと深い意味を知りアメンと思いました。（水戸バプテスト教会）（小林茂男、佳子ご夫妻（天上の友）の長女）



■お母様（小林佳子姉）のプレートそばにて。シメオン黙想の家の庭。2023年7月、庄司恭子姉、大橋史子妹。

ふじみキリスト教会アシュラム感謝のお便りから

犬塚 修 牧師

栄光在天

先日は、当教会の為に貴いご奉仕を捧げて下さいましたことを深く感謝申し上げます。・・・

半日アシュラムと礼拝メッセージは聞く者の姿勢を正される霊的で力強い迫りを感じさせるものでありました。・・・

私自身、五十年近く以前、アシュラムの重要性を学び、牧会に生かそうと心がけて来た者ですが、今回、先生のご指導によって、更に確信を深めました。・・・

先生が指し示された詩編 23 編は大きな勇気と平安（主にある天的慰め）を与えてくれる珠玉の聖言です。

これからもふじみ教会は小さな働きではありますが、アシュラムの実践を続けて行きたいと願っております。

（バプテスト連盟ふじみキリスト教会）（神奈川県）



←佐賀昭子姉、佐々木春代姉。今、後宮師設立のピスガ甲西に。アシュラム、西伝道所、歩みを共に。



←ふじみキリスト教会にて、犬塚牧師ファミリアと。修牧師は、右後方に。お便り感謝です。

今も毎朝の「一人・早天祈禱会」を続けていますが、これもアシュラム運動の余震(?)に違いありません。

静岡・戸井雄二師(85歳)

シメオンの風 II 「そこにあるものと、ないものと」 市橋 恵子

今回は、先日放送されたTV東京の番組「美の巨人」ネタバレ含みます。Tverなどでご覧になる方はそのあとでお読みいただければと思います。

TV東京の番組によって、「シメオン黙想の家」は全国ネット初放送の登場になりました。そもそもは京都にある「大丸ヴィラー旧下村正太郎邸」が取り上げられたことから始まります。英国のチェダー様式を取り入れた大丸ヴィラの品格と美が、番組の前半に映し出されます。時代の流れの中で、個人の住宅だったこの建物は会社の研修所としての仕様に改修がなされました。

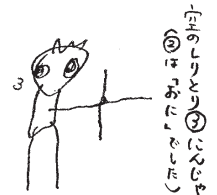
番組の後半は、この邸宅の建築設計をしたヴォーリズ設計事務所の佐藤久勝さんに物語の焦点がうつりました。佐藤久勝さんは若くしてヴォーリズ建築のデザインを手がけ、その才能は天才とうたわれました。彼がデザインした大丸丸斎橋店、京都の東華菜館など今でも健在です。その佐藤さんがお母様とともに住む家として建築されたのが、現在のシメオン黙想の家です。番組はこのシメオン黙想の家には今も存在しているが、大丸ヴィラにはもう残っていない部屋を映し出して終わります。その部屋とは、今も使われている幾何学模様のカラータイルでデザインされた浴室でした。テレビで見るシメオンの浴室は、実際で見るのよりも光が入り、その色彩が明るく、華やかでした。設計をした佐藤さんがこの家に住まれたのは亡くなられるまでの短い間でした。



←今も残され、使われているお風呂場。大切に。

いえじま 雑記 34 「春の風」

先日、あるアーティストのライブに行ってきました。ギターと歌の弾き語りライブで、古い会場の、壊れかけた空調がカタカタと音を立てていた以外は、とても静かなひとときでした。そのアーティストがライブ中に言っていたのですが、沖縄にくると、空港をおりた瞬間、生暖かい風に包まれて、とてもさびしい気持ちになるのだそうです。その気持ちはなんとなくわかります。そのさびしさの正体が何なのかは、よくわかりませんが、からだ吹き飛んでいきそうなものから、月桃の葉をかすかに揺らすものまで、この島のさまざまな風のなかには常に、叫んでいるのにこちらには聞こえていない声がまざれているような気がします。そういう聞きそびれた無数の声は、結局聞かれることなく、しかし聞きそびれてしまったという実感だけは、不思議な確かさをともなって募っていくので、なんだかさびしいような気がするのかもしれませんが。あるいは、もしかしたら、別れの多い春という季節が、そういう気持ちを運んできたのかもしれませんが、そのアーティストも春はきらいだと言っていました。もっとも、だれも学校に行かなくなった我が家は、卒業式とも、進級の別れとも無縁の春を過ごしたのですが。



「さびしさと叫ぶ」のイメージ

榎本 空（ノースカロライナ大学院生、沖縄伊江島在住）



←3月修道場アシユラム。分かち合いの時。シメオン庭にて、春の光と風、感じつつ。



←春の良き日、静岡聖書教室の友、藤井充恵姉（恵）隣りに友人とご来訪！

ス Lent の時を歩むこの季節、イ
ラ エル、アメリカ、イランを
ぐる 争いは終わりの兆しを見せ
ず、世界はなほ混沌の中にあり
ます。経済も社会も先行きは定
しく、不安と恐れが静かに、
お、私たちが修行者である女
と、海難事故によって命を失
う、痛ましい出来事が起こり
た。その余波の中で、沖繩の
学習そのものが厳しい批判に
さ されていきます。
この神はどのようにおられる
か。な ぜ
く、その問いが胸の奥に積も
レマ、サバクタニ(わたしの神よ、
わたしの神よ、なぜわたしをお
捨てたのか)の神よ、なぜわた
は、今で主が發せられたこの
もの、今でも生きている私た
ら、22篇は、この叫びが引
す。しかし、な お「しかし」
る。最後は、この叫びが引
「子孫は神に仕え、主の
来、べき代に語り伝え、成
て、くださった恵みの御業を
末に告げ知らせるでしょう。
や、神は語り継がれるお
と、変えていく、決してお
架の光は、その彼方に、す
の、朝の光が差し込んで
す。朝の光が差し込んで

あとがき

(恵)



中止、又はオンラインに変更もあり。
ホームページ、電話等でご確認下さい。直前の変更の場合あり！

【主な問い合わせ先】0748-33-4030 アシュラムセンター
【Zoom・インターネット等 問い合わせ先】080-3983-8140

4月の聖書教室など

3(金)	阪神ミニアシュラム (神戸聖愛教会 PM1:00)
7(火)	Zoom聖書教室 (Zoom PM7:30)
13(月)	福岡聖書教室 (福岡中部教会 PM1:30)
15(水)	みんなのカフェいちろば聖書入門講座 (京都・伏見区深草 PM1:30)
21(火)	大阪聖書教室 (大阪クリスチャンセンター AM10:30)
24(金)	センター聖書教室 (アシュラムセンター AM11:00)
26(日)	ちいろば牧師記念チャペル夕礼拝 (PM5:00)
27(月)	静岡聖書教室 (旧・英和女学院宣教師館 AM10:00、PM1:30)
28(火)	東京聖書教室 (御茶ノ水クリスチャンセンター 4F AM10:30)
28(水)	しみじみする会 (桜美林大学 荊冠堂チャペル PM2:30)
5/2(土)	加古川祈りの家 (フリーメソジスト加古川教会 PM1:00)

4月のアシュラムなど

29(水)	第28回 阪神一日アシュラム (神戸聖愛教会) 0748-33-4030 奉仕者 榎本 恵師 アシュラムセンター
-------	---

5月以降のアシュラム予定

5/4(月)~5(火)	ユーストリートアシュラム (アンナ祈りの家・シメオン黙想の家)
5/8(金)~10(日)	修道場アシュラム
5/31(日)	日本アライアンス呉教会アシュラム
6/6(土)	第30回 三重一日アシュラム
6/18(木)~21(日)	沖縄巡礼の旅・慰霊祭
7/20(月・祝)	第29回 福岡一日アシュラム
8月	第2回 子どもアシュラム
9/11(金)~12(土)	第49回 新潟アシュラム
9/20(日)~21(月・祝)	第57回 九州アシュラム (アシュラム連盟)
9/22(水)	第33回 岐阜アシュラム
9/24(木)~25(金)	第14回 日光オリブの里アシュラム
9/26(土)	第52回 南町田一日アシュラム
10/31(土)	第7回 水戸バプテスト教会アシュラム
11/2(月)	第51回 京浜アシュラム
11/28(土)	第7回 四国一日アシュラム



河崎靖氏。1年間
みことばを担当し
て下さいます(和子母
の友)。昨年12月平和
合同祈禱会にて、「ボ
ンヘッファーと現代」
の題で、メッセージ
くださった。ご家庭で
は、3人のお嬢様の優
しい父親。最近、お
人が結婚され、寂し
いそうです。

皆様からの尊いご献金、感謝です。引き続
きよろしくお願い致します。
オンライン献金 (キャッシュレス) もぜひ
ご利用ください。



みことば



モッチちゃん

京都大学名誉教授
アシュラムセンター研修員
河崎靖

スタンリー・ジョーンズと
クリスチャンアシュラム運動①

スタンリー・ジョーンズ (Eli Stanley Jones, 1884-1973年) は、1907年 (23歳の時) に宣教師としてインドに渡った。このインドの地で「アシュラム ashram」という新しい運動の形態に出会うことになるわけである。この異国的な響きのするアシュラムという語は、本来、インドの古い言語、サンスクリット語で「(毎日の勤労から) 隔離された場所」という意味である。このような修行の場がそもそもインドには多数あり、そこにはグル「教師」という人がいて、その人の周りにアシュラムが展開され、周りの人々はだんだんとそのグルの特性を引き継ぐようになる。ジョーンズはマハトマ・ガンジー (Mahatma Gandhi, 1869-1948年) と親交があり、ガンジーのアシュラムにしばしば参加していた。ジョーンズはキリスト教の宣教のあり方に関し思いを巡らしていたのだが、ガンジーとの交流を通じ、インドのアシュラムの概念を言わばキリスト教化していくようになる。逆に、ガンジーもジョーンズからキリスト教の知見を得ていた。

ジョーンズはガンジーと初めて面会して (1919年) 以来、長い期間、交流を続けた。お互いが深い対話を通じて互いの信仰と理念を共有したのであるが、中でも、ジョーンズがガンジーから受けた最大の影響は、「キリスト教徒はもっとキリストのように生きるべきだ」という教え (ガンジーのことば) である。ジョーンズは著書『ガンジー：友の肖像 Gandhi: Portrait of a Friend』を通して、ガンジーの思想・人物像を世界に紹介しているほどである。クリスチャン宣教師であったジョーンズが、実にヒンドゥー教の指導者であるガンジーと築いた異色の友情を通じて、ガンジーから非暴力主義 (サティヤグラハ) の多くを学び、かつその影響力の大きさを知った。さらにマーティン・ルーサー・キング・ジュニア (Martin Luther King Jr., 1929-1968年) が非暴力抵抗運動の着想をジョーンズから得たとされていることを考えてみると、ガンジーの影響力の大きさが今さらながら大いに感じられる。ジョーンズは言う：「ガンジーが殺害された日、私は悲劇のわずか1時間15分前にデリーに到着した。神の子が十字架で死んで以来、最大の悲劇である」と。



「誕生者への祈り」お一人お一人、人生の歩みを続けておられます。主よ、どうぞ、その道が困難な道であったとしても、どの道を行くかではなく、誰と行くのか、ということもいつも考えながら、あなたと共に歩む道となっていくように。 箴言12 沖繩にて 恵

あなただかたれ名か天に書き、記されいよとを喜びなさい。

和子 (和子母のサイン入り「ちいろばの女房」
小林佳子姉に贈られた大切な一冊)